

福島原発事故から一年  
ドキュメンタリー映画

# 花見山の春 — FUKUSHIMA —

「反原発でもなく推進派でもない」ほんとうの福島。そこには数多くの困難と直面し、立ち向かう人々がいます。自分たちのふるさとに住み続けること……私達の望みはただそれだけなのです。

どんなイデオロギーとも関係ないありのままの姿。ほんとうの空の下にある、ほんとうの福島を知って下さい。

「花見山に今年も変わらぬ春が来ました」  
被災地では今だに平静な生活を取り戻せない人々がたくさんいます。私たちは、同じ日本の中でこの現状をどこまで解っているのでしょうか？

フランス在住の江口方康（まさやす）監督が被災した福島県民を取材したドキュメンタリー映画の上映会を開催致します。

日時：11月17日20時～（上映時間90分と監督のトークショー）

会場：二八堂ギャラリー（大分市中央町2 3  
10二八堂ビル2F）

会費：会員 500円 一般 1000円

生涯教育点数：基礎20点

記録されたものが記憶に残っていく

## 花見山の春 - FUKUSHIMA -

＊ご緑玉＊  
江口方康 監督作品



現地コーディネーター 矢口洋子 機材協力 (有)サンズ フランスドキュメンタリー 90min HD ©2012 interbay

(社)大分県臨床検査技師会、(一社)大分県放射線技師会  
共同企画